産経新聞
リマーニ
YOKOHAMA KAWASAKI
第21号

肌が触れ合う癒やし

フェイスペイントアーティスト 深井仁美さん

今年5月、米ラロッカ州で開かれた「フェイスペイントインターナショナル・コンベンション」のチームアート部門で優勝した。「貴重な経験ができました」と、横浜市港北区

（産経新聞写真報道局　廣瀬弘忠撮影）

でフェイスペイント関連会社「ココデコ」を経営する深井仁美さん（38）。ちなみにチームアート部門、部分的にペイントするワンポイントアートのことだ。

今年、米ロッカーのサポートを受けた国際的な組織に招いたりし、知られるようになってきたが、深井さんが1998年にフェイスペイントを始めたとき、日本ではまだ知られていなかった。きっかけは、ネイルアートの仕事をしていたとき、いろいろ勧められたりしてお断りしたことだった。

「フェイスペイントの絵が、何かを表現するのに、言葉以外の手段として、とても良いと思ったんです。最初はお客さんを捕まえるのが難しかったけど、2000年のマッカー賞（米国の表彰）は、3000～4000人に選ばれました」

現在は、人の世界の味方の人以上の表情アーティストを務め、各地のイベントに参加し、セミナーも開いたりしている。さらにフェイスペイントの普及を目的にNPO法人日本フェイスペイント協会を設立。9月には第1回のフェイスペイント検定を行う予定だ。

「プロを目指す人が増えてきたわけいないなと思って。でも、一方で、小さいお子さんを育てた母親たちが自分自身にフェイスペイントをしてほしいとも思う。上手じゃなくても楽しい花畑に囲まれるだけで、お子さんは喜ぶものです」

「欧米では絵かき感覚の延長的な様子がはけれて、日本人は恥ずかしがり屋だからみんなと同じ回数でないやいやという部分がある。フェイスペイントは、絵の方は楽しいし、絵かれる方はうれしいし、それに加え、ほかの人にも絵をかける。いろんな絵が魅力的だ」

「人は喜ぶものです」

深井さんにまなび、欧米ではアーティストの社会的地位としてアートです」

index

ハマのヒロシです21　ドライブの思い出　2面
情報満載新コーナー「相鉄Styleから」　3面
こんなにあった!?ハマのゆるキャラ大集合　4・5面

※リマーニ（AIMANI）はギリシャ語で「愛」の意味です。

AIMANI

編集者からの一言

去年、去年、去年に日記帳を買ったが、とっておきのクールスポットを紹介しましょう。以前、リマーニでも紹介した「ふれあいラグー」。ラグーに行ってきたのですが、いや、良いのはなかったかもしれない。▼ゴマフアザラシが泳ぐ水槽に、ペンギンが泳ぐ水槽に、ペンギンが泳ぐ水槽に、ペンギン